

名前： _____ 日付： _____ 月 _____ 日 / 100点 目安： 15分

学習のポイント

- 樹形図と表：複数の事象が関わる時、全パターンを視覚的に整理
- 余事象の確率： P （起こらない） $= 1 - P$ （起こる）
- 元に戻さない場合の確率計算の初歩

1 計算問題

各10点

- 1 赤いボール3個、青いボール2個が入った袋から、2個を連続して取り出す場合の数を求めなさい（取り出したボールは戻さない）。 10点

答 _____

- 2 1個のサイコロを2回投げるとき、少なくとも1回は4以上の目が出る確率を、余事象を利用して求めなさい。 10点

答 _____

- 3 カードA、B、Cがあり、Aが当たり、B、Cがハズレである。3枚のカードから2枚を同時に引くとき、当たりカードAが含まれる確率を求めなさい。 10点

答 _____

- 4 大小2個のサイコロを同時に投げるとき、2つとも同じ目が出る確率を求めなさい。 10点

答 _____

2 文章題

各10点

- 5 袋の中に赤い玉4個、黒い玉3個、白い玉2個が入っている。1個の玉を取り出すとき、赤い玉または黒い玉が出る確率を求めなさい。 10点

答 _____

- 6 2枚のコインを投げるとき、少なくとも1枚が表である確率を求めなさい。 10点

答 _____

- 7 数字1、2、3、4、5が書かれた5枚のカードから、2枚を同時に取り出すとき、2つの数字の合計が6以上である確率を求めなさい。 10点

答 _____

3 選択問題

各10点

- 8 2個のサイコロを投げるとき、目の積が偶数になる確率として正しいものはどれか。 10点

ア. $1/4$ イ. $1/2$ ウ. $3/4$ エ. $7/8$

- 9 樹形図を使う場合の数の計算において、最も重要な原則はどれか。 10点

ア. 大きい数から順に列挙する

イ. 全てのパターンを重複なく、漏れなく列挙する

ウ. 最初の数パターンだけで十分である

エ. 確率として表現する

- 10 3個のコインを投げるとき、少なくとも2個が表である確率として正しいものはどれか。 10点

ア. $1/8$ イ. $3/8$ ウ. $1/2$ エ. $5/8$